

**製品名: HSP77/76 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12258**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HSPA6/HSPA7
別名	HSPA7; HSP70B; Putative heat shock 70 kDa protein 7; Heat shock 70 kDa protein B; HSPA6; HSP70B'; Heat shock 70 kDa protein 6; Heat shock 70 kDa protein B'
遺伝子 ID	3310.0
SwissProt ID	P48741
免疫原	ヒト HSP77/76 の内部領域から得られた合成ペプチド。

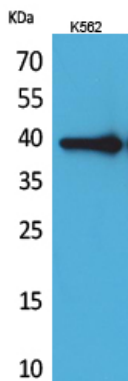
**背景**

注意: 擬似遺伝子の産物である可能性があります。機能: Hsp70 は他のシャペロンと協力して、既存のタンパク質を凝集から安定化

し、細胞質および細胞小器官内で新しく翻訳されたポリペプチドのフォールディングを媒介します。これらのシャペロンは、他のタンパク質の非ネイティブな立体構造を認識する能力を介して、これらすべてのプロセスに関与します。シャペロンは、翻訳中および膜移行中、またはストレス誘発性損傷後にポリペプチドによって露出された、正味の疎水性特性を持つ拡張ペプチドセグメントに結合します。誘導: 高温でのみ誘導され、基底発現はありません。類似性: 熱ショックタンパク質 70 ファミリーに属します。注意: 擬似遺伝子の産物である可能性があります。機能: Hsp70 は他のシャペロンと協力して、既存のタンパク質を凝集から安定化し、細胞質および細胞小器官内で新しく翻訳されたポリペプチドのフォールディングを媒介します。これらのシャペロンは、他のタンパク質の非天然構造を認識する能力を通じて、これらすべてのプロセスに関与しています。シャペロンは、翻訳および膜移行中、あるいはストレス誘発性損傷後にポリペプチドが露出する、正味の疎水性を持つ延長ペプチドセグメントに結合します。誘導: 高温でのみ発現し、基底発現は示しません。類似性: 熱ショックタンパク質 70 ファミリーに属します。、

## 研究分野

## 画像データ



HSP77/76 ポリクローナル抗体を用いた K562 細胞のウェスタンブロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。